

正 誤 表
-------

下記の部分に誤りがありましたので訂正させていただきます。ご迷惑をおかけして大変申し訳ございません。

### 2009 ITストラテジスト「専門知識 + 午後問題」の重点対策

No.	訂正箇所	誤	正
1	P.85 問2 - 7 解説	セールスフォースオートメション（SFA；Sales Force Automation）は、営業組織へ情報システムを導入することによって営業性賛成を向上させ、顧客志向の企業運営システムを作り出すことである。	セールスフォースオートメション（SFA；Sales Force Automation）は、営業組織へ情報システムを導入することによって営業 <b>生産性</b> を向上させ、顧客志向の企業運営システムを作り出すことである。
2	P.259 〔設問 2〕の 3 行目の下に追加	決定した理由：テレビを使用中の顧客が、ホームサーバシステムの購入時にテレビを買替えなくてもよいようにするため（47 字）	
3	P.259 〔設問 2〕の 最終行の下に追加	決定した理由：テレビは各部屋にあり、ホームサーバシステムは居間など別の場所に設置して使用することが大半であるため（49 字）	
4	P.261 最終行の下に追加	また、上記の機能および要求仕様を決定した理由については、次のように導くことができる。一点目は、問題文の〔テレビ視聴形態の変化〕に「・各部屋にテレビがあり、同一家庭内でも個人によって視聴する番組が異なる」という記述に着目する。「各部屋にテレビがある」ということから、当然のことながら既存のテレビやビデオ端末ということになる。ホームサーバシステム専用のビデオ端末が必要になるのであれば、ホームサーバシステムの購入に合わせて、新たにホームサーバシステム専用のビデオ端末を購入することになり、顧客の立場からは、既存の端末が利用できるほうが便利である。また、既存のビデオ端末が使用できないようでは競合他社との競争に敗れてしまうと考えられる。	

		<p>二点目は、ホームサーバシステムは家庭（家族）で 1 台購入するものであり、居間などに設置されることが予想される。一方、「各部屋にテレビがある」ということから、録画した番組などを視聴するのは、ホームサーバシステムが設置されている場所と離れた場所になる。視聴の都度、スイッチ操作などを視聴場所から別の場所に設置されているホームサーバシステムのところまで出向いて行うのは現実味に欠ける。そのため、各部屋（離れた場所）から、居間などに設置されたホームサーバシステムが操作できる必要があるということになる。</p>
--	--	---

（株）アイテック 商品開発本部 教材制作グループ